

大学の世界展開力強化事業
(令和6(2024)年度採択) 中間評価調書

大学名 (○が代表申請大学)		整理番号	
主たる交流先の相手国			
プログラム名			
分野 (該当ある場合のみ)	<input checked="" type="radio"/> 半 (事務局にて転載済) 子技術	<input type="radio"/> バイオ技術	
上記のうち、主たる1分野があれば選択	アイテムを選択してください。		
学長名			
事業責任者	(氏名) ○○ ○○ (職名) 例) 副学長 (○○担当) 兼国際部長 (交替年月日) 20××年△月△日		
取組学部・研究科等名	(事務局にて転載済)		
相手大学等名		日本語表記	英語表記
	①		
	②		
	③	(事務局にて転載済)	
	④	海外相手大学追加調書を提出している場合は、追加した相手大学名(国名)を、計画調書から転載した海外の相手大学名に続けて記入してください。 (記入例を参照)	
	⑤		
	⑥		
	⑦		
	⑧	追加した相手大学名の記入例	
	⑨	●●大学	●●University
⑩			
参考資料一覧	資料名		備考
	1	□□大学 大学の世界展開力強化事業 事業結果報告書	2024年～2025年
	2	複数年度分の報告書等を提出する場合は、「備考」欄に年度を必ず記入してください。(西暦を記載すること)	
3			

事業責任者の氏名及び所属部局等の名称・職名を記入してください。
事業責任者に交替があった場合のみ、(交替年月日)についても記入してください。

(事務局にて転載済)
海外相手大学追加調書を提出している場合は、追加した相手大学名(国名)を、計画調書から転載した海外の相手大学名に続けて記入してください。
(記入例を参照)

追加した相手大学名の記入例

(事務局にて転載済)

※中間評価調書の内容等について連絡可能な事務担当者を記入してください(複数名の担当者がある場合でも代表者1名の氏名・職名を記入してください)。また、連絡先E-mailについては、複数人で確認が可能なメールアドレスを記入してください。

(代表大学名:) (タイプA 主な交流先: EU)

質の保証を伴った交流プログラムの目的と内容

① 交流プログラムの目的・概要等 (計画調書からの転載)

【交流プログラムの目的及び概要】

計画調書の【①交流プログラムの目的・概要等】からの転載
(事務局にて転載済)

【養成する人材像】

【本プログラムで計画している交流学生数】※各年度の派遣・受入合計人数(交流期間、単位取得の有無は問わない)
(単位:人)

	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
合計人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
申請時の計画 調書記載人数										
海外相手大学 追加調書分										

調書記載人数等を「中間評価データシート」を活用して記入し、
表を図として貼り付けてください。

② プログラムの概念図 (計画調書からの転載)

計画調書の【②プログラムの概念図】からの転載
(事務局にて転載済)

③ 国内大学等の連携図 (計画調書からの転載)

計画調書の【③国内大学等の連携図】からの転載
(事務局にて転載済)

進捗状況の概要 【1ページ以内】

【進捗状況の概要】は、中間評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本プログラムの進捗状況、成果または発展への課題等について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。その際、本欄だけで完結するようにしてください。（「〇ページ参照」等の記載は認められません。）また、本欄に記入した内容について、本調書の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。
※1ページ以内（文字の大きさは10.5ポイントで記入してください。）

中間評価までの交流学生数について、2024年度及び2025年度の計画と実績を記入してください。計画については、海外相手大学の追加により、計画した交流学生数に変更が生じている場合は、変更後の人数を記入してください。（変更がない場合は、申請時の計画調書に記載した人数を記入してください。）なお、本調書内の以下の数値との齟齬がないよう注意して作成してください。

【質の保証を伴った交流プログラムの目的と内容】の「①交流プログラムの目的・概要等」の「本プログラムで計画している交流学生数」

【2. 目標の達成状況】の「⑥中間評価までの達成目標（2）学生に修得させる具体的能力のうち、一定の外国語力基準をクリアした日本人学生数の推移について」

【2. 目標の達成状況】の「⑦プログラム計画において海外に留学する日本人学生数の推移」

【2. 目標の達成状況】の「⑧プログラム計画において受け入れる外国人学生数の推移」

【2. 目標の達成状況】の「⑨その他の中間評価までの交流学生数等」

「【本プログラムにおける中間評価までの交流学生数の計画と実績】」については、Excelシートで作成した表を貼り付けて作成。

※ 作成したExcelシートも提出すること。

【本プログラムにおける中間評価までの交流学生数の計画と実績】

(単位:人)

	2024年度		2025年度	
	派遣	受入	派遣	受入
計画※				
実績	0	0	0	0
実際に渡航した学生 (以下「実渡航」)				
自国にて国際教育・交流プログラム オンラインで受講した学生 (以下「オンライン」)				
実渡航とオンライン受講を行った学生 (以下「ハイブリッド」)				

調書記載人数等を「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

※海外相手大学を追加している場合は、追加による交流学生数の増加分を含んでいる。

特筆すべき成果（グッドプラクティス）【1ページ以内】

【特筆すべき成果（グッドプラクティス）】は、中間評価結果とともに基本的に原文のまま公表します。本プログラムの成果について、広く社会に分かりやすく紹介するという観点から作成してください。

- ・本欄だけで完結するようにしてください。（「〇ページ参照」等の記載は認められません。）
- ・適宜図表等を用いて作成いただいて構いません。
- ・本欄に記入した内容について、本調書の記載事項と齟齬がないよう注意して作成してください。

※文字の大きさは10.5ポイントで記入してください。

中間評価までのアクティビティ 【1ページ以内】

2024年 月

2025年 月

採択後から2025年度末までの当該プログラムに係るアクティビティについて、年月及び内容を、実施時期の早い順に記入してください。

また、2026年度のアクティビティのうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。

なお、必要に応じて、採択前（2024年4月～プログラム開始）のアクティビティを記入してもかまいませんが、それらは中間評価の対象とはなりません。

記入する場合は、下記を参考に採択前のものであることを明示してください。

※1ページ以内

(採択前のアクティビティを記入する場合)

中間評価までのアクティビティ 【1ページ以内】	
2024年4月
2024年5月
	(以上、採択前のアクティビティ)
2024年12月

※【2025年度末までの取組状況】、【取組状況における課題点】及び【今後の展望】を合わせて8ページ以内

1. 取組状況	
① 交流プログラムの内容及び大学間交流の枠組み形成 【8ページ以内】	
申請時のプログラム計画	プログラム計画の実施状況
<p>【計画内容】</p> <p>計画調書の【④交流プログラムの内容及び大学間交流の枠組み形成】からの転載 (事務局にて転載済)</p> <p>【加点事項に関する取組】</p> <p>計画調書の【達成目標】 「⑩加点事項に関する取組」からの転載 (事務局にて転載済)</p>	<p>【2025年度末までの取組状況】</p> <p>* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。</p> <p>申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。 なお、2026年度の取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度の取組状況であることが分かるように記入してください。 また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。 【加点事項に関する取組】については、緑字にて記載をお願いいたします。</p> <p>【取組状況における課題点】</p> <p>* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。</p> <p>計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。 なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。 【加点事項に関する取組】については、緑字にて記載をお願いいたします。</p> <p>【今後の展望】</p> <p>上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。 【加点事項に関する取組】については、緑字にて記載をお願いいたします。</p>

※(1)～(3)とそれぞれ対応する【2025年度末までの取組状況】【取組状況における課題点】及び【今後の展望】を合わせて6ページ以内

② 日本人学生の派遣及び外国人学生の受入のための環境整備 【(1)～(3)合わせて6ページ以内】	
申請時のプログラム計画	プログラム計画の実施状況
(1) 日本人学生の派遣のための環境整備	
【計画内容】 計画調書の【外国人学生の受入及び日本人学生の派遣のための環境整備】 ① 日本人学生の派遣のための環境整備 ② 外国人学生の受入のための環境整備 ③ 関係大学間の連絡体制の整備 からの転載（事務局にて転載済）	【2025年度末までの取組状況】 * 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。 申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。 【取組状況における課題点】 * 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「 <u>箇条書き</u> 」で記入してください。 【今後の展望】 上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

(2) 外国人学生の受入のための環境整備

【計画内容】

【2025年度末までの取組状況】

* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。

申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。

【取組状況における課題点】

* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。

計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

(3) 関係大学間の連絡体制の整備

【計画内容】

【2025年度末までの取組状況】

* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。

申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。

【取組状況における課題点】

* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。

計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

※(1)(2)とそれぞれ対応する【2025年度末までの取組状況】
【取組状況における課題点】及び【今後の展望】を合わせて5ページ以内

③ プログラムの実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及 【(1)、(2)合わせて5ページ以内】	
申請時のプログラム計画	プログラム計画の実施状況
(1) プログラムの実施に伴う大学の国際化	
<p>【計画内容】</p> <p>計画調書の【プログラムの実施に伴う大学の国際化と情報の公開、成果の普及】</p> <p>①プログラムの実施に伴う大学の国際化</p> <p>②国内外への情報提供の方法・体制、成果の普及からの転載（事務局にて転載済）</p>	<p>【2025年度末までの取組状況】</p> <p>* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。</p> <p>申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。</p> <p>【取組状況における課題点】</p> <p>* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。</p> <p>計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「<u>箇条書き</u>」で記入してください。</p> <p>【今後の展望】</p> <p>上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。</p>

(2) 国内外への情報提供の方法・体制、成果の普及

【計画内容】

【2025年度末までの取組状況】

* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。

申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。

【取組状況における課題点】

* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。

計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

(2) 補助期間終了後のプログラム展開

【計画内容】

【2025年度末までの取組状況】

* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。

申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。

【取組状況における課題点】

* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。

計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

(3) 補助期間終了後のプログラム展開に向けた資金計画

【計画内容】

【2025年度末までの取組状況】

* 記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示すること。

申請時の計画と対比させて、2024年度の採択後から2025年度末までの取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。なお、2026年度取組状況のうち、海外の大学との連携教育やその質の保証のための取組等、積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度取組状況であることが分かるように記入してください。また、記入する取組状況のうち、計画に対し顕著に進捗している点がある場合は、それと分かるように明示してください。

【取組状況における課題点】

* 計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明の上、今後の対応について記入すること。

計画に対し進捗が遅れている点がある場合は、その背景や事情等を説明した上で、遅れを取り戻すための今後の対応について記入してください。なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の取組状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

※【2025年度末までの取組状況】【今後の展望】を合わせて1ページ以内

⑤ 留意事項への対応 【1ページ以内】	
審査結果表〔留意事項（改善を要する点、留意すべき点）〕※経費面を含む	留意事項への対応状況
<p>審査結果表に記載されている【留意事項(改善を要する点、留意すべき点)】(当該大学にのみ開示)からの転載(事務局にて転載済)</p>	<p>【2025年度末までの取組状況】*対応が遅れている場合は、その背景や事情等を説明すること。</p> <p>左記の内容に対応する2024年度の採択後から2025年度末までの当該プログラムに係る取組状況について、文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。</p> <p>なお、2026年度を取組状況のうち、左記の内容に係る対応で積極的に示したい実績があれば記入してください。その場合、当該実績が2026年度を取組状況であることが分かるように記入してください。</p> <p>また、留意事項への対応が遅れている場合は、その背景や事情等を説明してください。</p> <p>【今後の展望】*対応が遅れている場合は、遅れを取り戻すための今後の対応を記入すること。</p> <p>上記を取組状況を踏まえた、今後の展望について記入してください。</p> <p>また、留意事項への対応が遅れている場合は、遅れを取り戻すための今後の対応を記入してください。</p>

※(1)～(3)とそれぞれ対応する【2025年度末における目標の達成状況】
【目標の達成状況における課題点】及び【今後の展望】を合わせて9ページ以内

2. 目標の達成状況	
⑥ 中間評価までの達成目標 【(1)～(3)合わせて9ページ以内】	
申請時のプログラム計画	プログラム計画の実施状況
(1) 養成しようとするグローバル人材像について	
(i) プログラム計画全体の達成目標（プログラム開始～2028年度まで） <div data-bbox="159 379 1095 647" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p>計画調書の【達成目標】</p><p>① 養成しようとするグローバル人材像について</p><p>②-1 学生に修得させる具体的能力のうち、一定の外国語力基準をクリアする日本人学生数の推移について</p><p>②-2 学生に修得させる具体的能力のうち、「②-1」以外についての転載（事務局にて転載済）</p></div>	(ii) 中間評価までの達成目標（プログラム開始～2025年度まで） 【2025年度末における目標の達成状況】 <div data-bbox="1133 416 2063 687" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p>左記(1)の内容のうち、 <u>(ii) 中間評価までの達成目標（プログラム開始～2025年度まで）</u> に対応する達成状況について、申請時の目標と対比させて文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。 特に、以下の観点に基づき記載してください。 ・アウトプットだけでなくアウトカムに関する具体的な目標について計画どおり達成されているか。</p></div> 【目標の達成状況における課題点】 <p>* 目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明の上、目標達成に向けた今後の対応について記入すること。</p> <div data-bbox="1133 823 2063 963" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p>申請時の目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明した上で、目標達成に向けた今後の対応について記入してください。 なお、本欄は「<u>箇条書き</u>」で記入してください。</p></div>
(ii) 中間評価までの達成目標（プログラム開始～2025年度まで）	【今後の展望】 <div data-bbox="1133 1107 2063 1182" style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"><p>上記の達成状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。</p></div>

(2) 学生に修得させる具体的能力のうち、一定の外国語力基準をクリアした日本人学生数の推移について

(i) 本プログラム計画において定める外国語力基準及び同基準をクリアする学生数に関する達成目標

外国語力基準	達成目標(単位:人(延べ数))	
	中間評価まで (事業開始～2025年度まで)	プログラム計画全体 (事業開始～2028年度まで)
【参考】本プログラム計画において派遣する日本人学生合計数		
1		
2		
3		

(ii) 外国語力基準を定めた考え方

(iii) プログラム計画全体の目標達成に向けたプロセス (プログラム開始～2028年度まで)

(iv) 中間評価までの目標達成に向けたプロセス (プログラム開始～2025年度まで)

(i) 本プログラム計画において定める外国語力基準及び同基準をクリアした学生数に関する達成状況

【2025年度末における目標の達成状況】

外国語力基準	達成状況(単位:人)				
	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
本プログラム計画において派遣する日本人学生合計数					
1					
2					
3					

(iv) 中間評価までの目標達成に向けたプロセス (プログラム開始～2025年度まで)

【2025年度末における目標の達成状況】

左記(2)の内容のうち、
(iv) 中間評価までの目標達成に向けたプロセス (プログラム開始～2025年度まで)
 に対応する達成状況について、出来る限り、申請時の目標と対比させて具体的・客観的なデータ (外部で実施されている資格試験等の成績結果等) を基に分かりやすく記入してください。(実績値を明記してください。)

【目標の達成状況における課題点】

* 目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明の上、目標達成に向けた今後の対応について記入すること。

申請時の目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明した上で、目標達成に向けた今後の対応について記入してください。
 なお、本欄は「**箇条書き**」で記入してください。

【今後の展望】

上記の達成状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

(3) 学生に修得させる具体的能力のうち、(2)以外について

(i) プログラム計画全体の達成目標 (プログラム開始～2028年度まで)

(ii) 中間評価までの達成目標 (プログラム開始～2025年度まで)

(ii) 中間評価までの達成目標 (プログラム開始～2025年度まで)

【2025年度末における目標の達成状況】

左記(3)の内容のうち、

(ii) 中間評価までの達成目標 (プログラム開始～2025年度まで)

に対応する達成状況について、出来る限り、申請時の目標と対比させて文頭に簡潔に1文で記入した上で、具体的な説明は後述してください。

【目標の達成状況における課題点】

* 目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明の上、目標達成に向けた今後の対応について記入すること。

申請時の目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明した上で、目標達成に向けた今後の対応について記入してください。

なお、本欄は「**箇条書き**」で記入してください。

【今後の展望】

上記の達成状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

※日本人学生数の目標の達成状況（表）、【2025年度末における目標の達成状況】
【目標の達成状況における課題点】【今後の展望】を合わせて4ページ以内

⑦ プログラム計画において海外に留学する日本人学生数の推移【4ページ以内】

現状（2024年5月1日現在）※

※現状は、プログラムの取組単位（全学、学部等）における2024年5月1日現在の人数。

人

(i) 日本人学生数の達成目標 (単位:人(延べ数))	
プログラム計画全体の達成目標(事業開始～2028年度まで)	0
うち申請時のプログラム計画全体の達成目標(海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載)	0
中間評価までの達成目標(事業開始～2025年度まで)	0
うち申請時の中間評価までの達成目標(海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載)	0

【2025年度末に】申請時の計画調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

(i) 日本人学生数の目標の達成状況 (単位:人(延べ数))	
プログラム計画全体の達成状況(事業開始～2028年度まで)	0

【上記の内訳】 (単位:人)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
合計人数						
申請時の計画調書記載人数	実際に渡航する学生					
	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生 実渡航とオンライン受講を行った学生					
海外相手大学追加調書分	実際に渡航する学生					
	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生 実渡航とオンライン受講を行った学生					

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。
日本人学生数の達成目標と達成状況の表については、作成したExcelシートも提出すること。

合計人数		0				
実際に渡航した学生						
自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講した学生						
実渡航とオンライン受講を行った学生						

(ii) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス（プログラム計画全体、中間評価までの双方について）

(a) 実渡航による交流

(b) オンライン交流

(c) 実渡航とオンラインを組み合わせたハイブリッド型の交流

計画調書の【達成目標】

③本プログラム計画において海外に留学する日本人学生数の推移
からの転載（事務局にて転載済）

【目標の達成状況における課題点】

* 目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明の上、目標達成に向けた今後の対応について記入すること。

申請時の目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明した上で、目標達成に向けた今後の対応について記入してください。
なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の達成状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

※外国人学生数の目標の達成状況（表）、【2025年度末における目標の達成状況】
【目標の達成状況における課題点】及び【今後の展望】を合わせて4ページ以内

⑧ プログラム計画において受け入れる外国人学生数の推移【4ページ以内】

現状（2024年5月1日現在）※

※現状は、プログラムの取組単位（全学、学部等）における2024年5月1日現在の人数。

人

申請時の計画調書に記載した人数の転載（事務局にて転載済）

(i) 外国人学生数の達成目標		(単位:人(延べ数))
プログラム計画全体の達成目標(事業開始～2028年度まで)		0
うち申請時のプログラム計画全体の達成目標(海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載)		0
中間評価までの達成目標(事業開始～2025年度まで)		0
うち申請時の中間評価までの達成目標(海外相手大学追加調書分がある場合のみ記載)		0

【上記の内訳】

合計人数		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
申請時の計画調書記載人数	実際に渡航する学生					
	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで実施し、実渡航とオンライン受講を行う学生					
海外相手大学追加調書分	実際に渡航する学生					
	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生 実渡航とオンライン受講を行う学生					

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。
外国人学生数の達成目標と達成状況の表については、作成したExcelシートも提出すること。

【2025年度末における目標の達成状況】

(i) 外国人学生数の目標の達成状況		(単位:人(延べ数))
プログラム計画全体の達成状況(事業開始～2028年度まで)		
中間評価までの達成状況(事業開始～2025年度まで)		0

		(単位:人)		
		2025年度	2026年度	2028年度
実際に渡航した学生				
自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講した学生				
実渡航とオンライン受講を行った学生				

(ii) 目標を設定した考え方及び達成までのプロセス（プログラム計画全体、中間評価までの双方について）

(a) 実渡航による交流

計画調書の【達成目標】

④本プログラム計画において受け入れる外国人学生数の推移からの転載（事務局にて転載済）

(b) オンライン交流

(c) 実渡航とオンラインを組み合わせたハイブリッド型の交流

【目標の達成状況における課題点】

* 目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明の上、目標達成に向けた今後の対応について記入すること。

申請時の目標を達成していない場合は、その背景や事情等を説明した上で、目標達成に向けた今後の対応について記入してください。
なお、本欄は「箇条書き」で記入してください。

【今後の展望】

上記の達成状況等を踏まえた、今後の展望について記入してください。

(iii) 本プログラムで実施した交流学生数（派遣・受入別 各内訳の集計）

(iii) 本プログラムで計画している交流学生数（派遣・受入別 各内訳の集計）

(単位:人)

日本人学生の派遣【計画】		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	合計
年度別合計人数	学生別	0	0	0	0	0	0
【交流形態別 内訳】							
①単位取得を伴う交流期間30日未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						
	オンライン						
	ハイブリッド						
②単位取得を伴う交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
③単位取得を伴う交流期間3ヶ月以上の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
④上記以外の交流期間30日未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑤上記以外の交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑥上記以外の交流期間3ヶ月以上の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

(iii) 本プログラムで実施した交流学生数（派遣・受入別 各内訳の集計）

(単位:人)

日本人学生の派遣【実績】		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	合計
年度別合計人数	学生別	0	0				0
【交流形態別 内訳】							
①単位取得を伴う交流期間30日未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
②単位取得を伴う交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
③単位取得を伴う交流期間3ヶ月以上の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
④上記以外の交流期間30日未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑤上記以外の交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑥上記以外の交流期間3ヶ月以上の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0

【上記の表「(iii) 日本人学生の派遣」の補足説明や今後の展望】

(iii) 本プログラムで実施した交流学生数（派遣・受入別 各内訳の集計）

(iii) 本プログラムで計画している交流学生数（派遣・受入別 各内訳の集計）

(単位:人)

外国人学生の受入【計画】		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	合計
年度別合計人数	学生別	0	0	0	0	0	0
【交流形態別 内訳】							
①単位取得を伴う交流期間30日未満の交流		0					0
	実選航						
	オンライン						
	ハイブリッド						0
②単位取得を伴う交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
③単位取得を伴う交流期間3ヶ月以上の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
④上記以外の交流期間30日未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑤上記以外の交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑥上記以外の交流期間3ヶ月以上の交流		0	0	0	0	0	0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

(iii) 本プログラムで計画している交流学生数（派遣・受入別 各内訳の集計）

(単位:人)

外国人学生の受入【実績】		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	合計
年度別合計人数	学生別	0	0				0
【交流形態別 内訳】							
①単位取得を伴う交流期間30日未満の交流							0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
②単位取得を伴う交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
③単位取得を伴う交流期間3ヶ月以上の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
④上記以外の交流期間30日未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑤上記以外の交流期間30日以上3ヶ月未満の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0
⑥上記以外の交流期間3ヶ月以上の交流		0	0				0
	実選航						0
	オンライン						0
	ハイブリッド						0

【上記の表「(iii) 外国人学生の受入」の補足説明や今後の展望】

(iv) 派遣・受入別 交流プログラム学生数の詳細

①日本人学生の派遣【計画】

年度	交流期間	派遣元大学	派遣先大学	派遣相手国	交流内容 (交流プログラム名等)	交流形態	学生別 学生数	内訳		
								視覚誌	オンライン	ハイブリッド
	~						0			
	~						0			
	~						0			

②日本人学生の派遣【計画】

年度	交流期間	派遣元大学	派遣先大学	派遣相手国	交流内容 (交流プログラム名等)	交流形態	学生別 学生数	内訳		
								視覚誌	オンライン	ハイブリッド
	~						0			
	~						0			
	~						0			

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

③外国人学生の受入【計画】

年度	交流期間	派遣元大学	派遣相手国	派遣先大学	交流内容 (交流プログラム名等)	交流形態	学生別 学生数	内訳		
								視覚誌	オンライン	ハイブリッド
	~						0			
	~						0			
	~						0			

年度	交流期間	派遣元大学	派遣相手国	派遣先大学	交流内容 (交流プログラム名等)	交流形態	学生別 学生数	内訳		
								視覚誌	オンライン	ハイブリッド
	~						0			
	~						0			
	~						0			

【上記①と②が同程度であるかを含めて状況の説明や今後の展望】

(v) 【参考】 国別交流学生数

		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度		合計	
		派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入
<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; color: red; text-align: center;"> 「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。 </div>												0	0
	実渡航											0	0
	オンライン											0	0
	ハイブリッド											0	0
	実渡航											0	0
	オンライン											0	0
	ハイブリッド											0	0
	実渡航											0	0
	オンライン											0	0
	ハイブリッド											0	0
	実渡航											0	0
	オンライン											0	0
	ハイブリッド											0	0

(代表大学名 :

)

(タイプA 主な交流先 : EU)

(vi) 海外相手大学との単位互換について

(1) 単位互換を実施する海外相手大学数【計画】

単位互換を実施する 海外相手大学数	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入

(1) 単位互換を実施した海外相手大学数【実績】

単位互換を実施した 海外相手大学数	2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度	
	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入	派遣	受入

(2) 相手大学ごとの単位互換内訳【計画】

学生別 A 学部生

【派遣する日本人学生が取得する単位の互換】

1. 代表申請大学【大学名： 大学】

相手大学名	学生別	年度				
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
年度別認定者数合計		0	0	0	0	0
年度別認定単位数合計		0	0	0	0	0

(2) 相手大学ごとの単位互換内訳【実績】

学生別 A 学部生

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

相手大学名	学生別	年度				
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
年度別認定者数合計		0	0	0	0	0
年度別認定単位数合計		0	0	0	0	0

2. 国内連携大学【大学名： 大学】

相手大学名	学生別	年度				
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
年度別認定者数合計		0	0	0	0	0
年度別認定単位数合計		0	0	0	0	0

2. 国内連携大学【大学名： 大学】

相手大学名	学生別	年度				
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
	認定者数					
	認定単位数					
年度別認定者数合計		0	0	0	0	0
年度別認定単位数合計		0	0	0	0	0

(vii) オンライン教育を受けた学生数について

1. 代表申請大学 【大学名：

交流プログラム名 (相手大学名)	分野	2024	2025	2025	2026	2028	合計
		年度	年度	年度	年度	年度	
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生数合計		0	0	0	0	0	0
上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生合計		0	0	0	0	0	0

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

2. 国内連携大学 【大学名：

交流プログラム名 (相手大学名)	分野	2024	2025	2025	2026	2028	合計
		年度	年度	年度	年度	年度	
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生数合計		0	0	0	0	0	0
上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生合計		0	0	0	0	0	0

1. 代表申請大学 【大学名：

交流プログラム名 (相手大学名)	分野	2024	2025	2025	2026	2028	合計
		年度	年度	年度	年度	年度	
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生数合計		0	0	0	0	0	0
上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生合計		0	0	0	0	0	0

2. 国内連携大学 【大学名：

交流プログラム名 (相手大学名)	分野	2024	2025	2025	2026	2028	合計
		年度	年度	年度	年度	年度	
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生							0
	上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生						0
実渡航した学生数合計		0	0	0	0	0	0
上記の内、実渡航前にオンライン教育を受けた学生合計		0	0	0	0	0	0

(viii) EU諸国等との大学との間で実施する協働／共修学習活動数について

	協働／共修学習活動 名称	開催年月	開催回数	参加人数	参加国
1					
2					
3					
4					
5					

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

	協働／共修学習活動 名称	開催年月	開催回数	参加人数	参加国
1					
2					
3					
4					
5					

【上記の表の補足説明や今後の展望】

(ix) 任意指標

(設定指標)

	2024年度	2025年度	2025年度	2026年度	2028年度	合計
(指標1)						0
(指標2)						0
(指標3)						0
(指標4)						0
(指標5)						0

【現状分析及び目標設定】

【計画内容】

計画調書の⑨任意指標からの転載
(事務局にて転載済)

(設定指標)

	2024年度	2025年度	2025年度	2026年度	2028年度	合計
(指標1)						0
(指標2)						0
(指標3)						0
(指標4)						0
(指標5)						0

【上記の指標の補足説明や今後の展望】

「中間評価データシート」を活用して記入し、表を図として貼り付けてください。

(前ページの続き)

(単位:千円)

<2025年度> 経費区分		補助金額 (a)	大学負担額 (b)	支出実績 (a+b)	備考
[物品費]		0	0	0	
①設備備品費					
・				0	
・				0	
・				0	
②消耗品費					
・				0	
・				0	
・				0	
[人件費・謝金]		0	0	0	
①人件費					
・				0	
・				0	
・				0	
②謝金					
・				0	
・				0	
・				0	
[旅費]		0	0	0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
・				0	
[その他]		0	0	0	
①外注費					
・				0	
・				0	
・				0	
②印刷製本費					
・				0	
・				0	
・				0	
③会議費					
・				0	
・				0	
・				0	
④通信運搬費					
・				0	
・				0	
・				0	
⑤光熱水料					
・				0	
・				0	
・				0	
⑥その他(諸経費)					
・				0	
・				0	
・				0	
2025年度	合計	0	0	0	

(事務局にて転載済)

(大学名:) (タイプ:)